

第 36 回『なかま』実践研究集会について

平素は、人権教育の推進並びに本研究会発展のためご尽力を賜り深謝申し上げます。

1960年に発刊された『なかま』は、子どもや地域のくらしに根ざした題材の教材化を進め、同和教育を「事実を通して正しい部落問題認識を培い豊かな人権感覚をはぐくむ教育」へと発展させる力となってきました。2002年には人権教育テキストとして全面改訂され、『なかま』は、多くの学校・園・所において様々な授業実践が展開されています。また県教育委員会からは、2012年度に『なかまとともに小学校1』、2013年度に『なかまとともに小学校2』、2014年度に『なかまとともに中学校』、2015年度に『なかまとともに高等学校』が発行され、『なかま』とあわせて活用されています。1988年に第1回が開催された本研究会では、そのような『なかま』教材等を用いた取組を中心に、各校で開発された教材等を活用した授業や人権を基盤に据えた総合学習の展開についての実践交流を進めてきました。

本年も、『なかま』等の教材を活用した授業の報告など、第36回『なかま』実践研究集会として、下記の要領にて開催いたします。

つきましては、公務ご多用の折りと存じますが、趣旨をご理解のうえ、多くの会員の派遣及び出張方、ご配慮賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 主 催 奈良県人権教育研究会

2. 期 日 2023年2月10日(金)

3. 会 場 奈良県産業会館 大和高田市幸町 2-33
(大和高田駅より南東に400m、JR高田駅よりスグ)
全体会:大会議室
分科会:大会議室・3F会議室 A・B/C

*駐車場の確保はできません。

公共の交通機関でお越しいただくか、有料駐車場をご利用ください。



4. 研究テーマ

すべての子どもたちが、人権についての認識を深め、部落差別をはじめ様々な人権の問題を正しく理解・認識できるように、『なかま』を中心とする教材等をどのように位置づけ実践してきたか。

5. 日 程

		全体会 講演			
受付	挨拶 趣旨 説明	演題:「うつむかず 前を向いて歩いていくために」 講師:山本真介さん (奈良県社会福祉協議会 学習支援員)		休憩	分科会
	13:00	13:30	13:40		

6. 参加費 1,000 円 (資料代)

7. 参加申込 参加希望の方は、各郡市人教事務局に、1月 日までに申し込んでください。

8. 全体会 講演「うつむかず 前を向いて歩いていくために」
講師 山本真介さん(奈良県社会福祉協議会 学習支援員)

お話は、2部構成で進めていきたいと思います。前半は教員生活の中での人権(同和)教育への思い、後半は今の学習支援(子どもの居場所づくり)の仕事を通しての思いです。これまでいくつかの学校で人権(同和)教育に私なりに取り組んできたことや、教職は退きましたが、今も多くの子どもたち(個々にいろいろな背景や課題がある子たち)と日々関わって活動していることにもふれ、これまで学校現場で実践してきた人権教育が、今も自分の心のよりどころになっていることもお伝えできれば、と考えています。

9. 分科会

① 差別について考える授業 ～先生、「人間に光あれ」は「人間」じゃないとあかんねん～

桜井市立纏向小学校 宮谷祐輝さん 日下大輔さん

纏向小学校では「部落問題学習」を人権教育の中心に位置づけ、各学年で重点教材に取り組んでいます。6年生ではそのまとめとして、「西光万吉」や「水平社宣言」について、社会科の歴史と絡めた学習を行ってきました。さらに、ゲストティーチャーに話を聞いたり、フィールドワークに行ったりしながら、「部落差別」について考えてきました。担任と人推が協力しながら取り組んできたこと、子どもたちが言ったことや考えたこと、みんなで自分たちを振り返ったことなどを報告します。

② 「そんないいところあってんなあ」～ちがいや良さを認め合える学級づくりをめざして～

王寺町立王寺北義務教育学校 榊敏和さん

本校は今年度から、小学校2校、中学校1校が1つとなり、義務教育学校としてスタートを切りました。児童は、校舎や学校のルール・人間関係など、様々なことが変化したことで落ち着くまでに時間がかかりました。年度当初から、新しい環境になかなか馴染めない中、お互いのちがいや良さを認め合い、どんなこともみんなで一緒に乗り越えていける学級や学年をめざして、『なかま』や『なかまとともに』も活用しながら、取り組んできたことを報告します。

③ 子どもの事実から出発する授業づくりのために(仮題)

奈人教集団づくりと自主活動部会

大和郡山市立片桐小学校 清水建二さん 金井阿季さん

集団づくりと自主活動部会は、様々な厳しい状況に置かれている子どもを中心に据え、現実のくらしに根ざした学習をなかまづくりの課題と結合させて行う自主活動について研究する部会です。子どもの実態から出発して研究を進めています。なかま実践研では、これまでの部会活動を報告するとともに、大和郡山市立片桐小学校の実践報告をします。

第36回『なかま』実践研究集会 参加申込書

所属 _____ 校・園・所 _____

No.	分科会 番号	名 前	No.	分科会 番号	名 前
1			3		
2			4		

各郡市人教事務局に、1月 日までに申し込んでください